

日本工学院専門学校	開講年度	2022年度	科目名	空間・ショップデザイン実習3		
<b>科目基礎情報</b>						
開設学科	インテリアデザイン科	コース名	全コース	開設期		
対象年次	3年次	科目区分	選択	時間数		
単位数	4単位			授業形態		
教科書/教材	レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。					
<b>担当教員情報</b>						
担当教員	日神山 晃一	実務経験の有無・職種	有・インテリアデザイナー			
<b>学習目的</b>						
<p>この科目は実際に課題制作を通して表現特性について学び、ショップデザインを組み立てる為の具体的なプロセス・手法を修得します。</p> <p>2年次で修得したスキルを使い、ショップデザインの実践学習を通じて実際の仕事の内容を学ぶ。各自スケジュールをたて、テーマに沿ったコンセプトやイメージを立案、プラン・スケッチ・模型等、制作の中で空間構成の把握と、全体の組み立て方、プレゼンテーションの手法までを体得する。</p>						
<b>到達目標</b>						
<p>課題条件、与える資料やスケジュールは最低限。自分でスケジュールを考えて最終プレゼンまでの工程を掴み、プレゼンに臨む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題条件をもとに、テーマを設定しコンセプトを立てられる。      • 他者にイメージがしやすい図面の作図ができる。</li> <li>・インテリアエレメント、マテリアルの選定ができる。</li> <li>・スケッチ・パース・模型等の制作ができ、他者に意図を伝えられる表現方法の幅を広げる。</li> </ul>						
<b>教育方法等</b>						
授業概要	この授業では、本人主体で課題に取り組む実務を想定したワークフローで進め、2年次につけた知識・技術をさらに難易度を上げて取り組む。課題を通して、デザイン提案に必要な表現技法である各種図面、スケッチ、パース、模型の技術を上げる。					
注意点	授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する			
	課題完成度	40%	提出課題完成度を総合的に評価する			
	リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する			
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
<b>授業計画（1回～15回）</b>						
回	授業内容	各回の到達目標				
1回	条件設定／テーマ・コンセプト	課題説明・コンセプト策定				
2回	プランニング	コンセプト作成・エスキースプラン作成				
3回	プランニング	エスキースプラン提出・チェック・エスキーススケッチ作成				
4回	図面作成	平面図作成				
5回	図面作成	平面図作成				
6回	その他表現手法／スケッチ・パース	平面図・展開図・スケッチ作成				
7回	その他表現手法／スケッチ・パース	平面図・展開図・スケッチ作成・マテリアル検討				
8回	講評	中間発表（コンセプト・平面・スケッチ等、計画内容がわかるものを出す）				
9回	図面作成	平面図・展開図・スケッチ作成修正				
10回	図面作成	平面図・展開図・スケッチ作成修正・マテリアル検討				
11回	その他表現手法／模型	模型作成				
12回	その他表現手法／模型	模型作成				
13回	その他表現手法／模型	模型作成、写真撮影、プレゼンボード作成				
14回	プレゼンテーション	ボードレイアウト仕上げ				
15回	講評	プレゼンテーション				